

総研発第61号F

平成19年1月5日

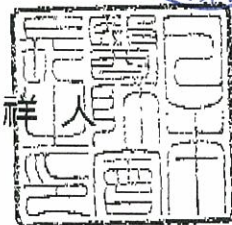


都道府県医師会長 殿

郡市区医師会長 殿

日本医師会

会長 唐澤 祥人



第2回日医総研地域セミナーの募集について

(日本医師会総合政策研究機構・地域セミナー)

ー民間病院等建設における適正な設計・建設発注方法と建設セカンドオピニオンー

拝啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

民間病院等の建設コスト削減や、建設後の運営に際して適切な建物を建設するには、専門家による設計内容のチェックや建設費見積内容の査定等、医療側に立った専門的な第三者による「建設セカンドオピニオン」が求められています。

そこで日医総研では日医会員のご協力により、平成15年度よりケーススタディによる「建設セカンドオピニオン」の有効性とその方法論のあり方について、研究を行ってまいりました。

こうした「建設セカンドオピニオン」に関する研究結果より、医師会会員や医師会が医療施設等を建設する場合、設計事務所との設計・監理委託業務の契約書や、建設会社を選定する入札要綱について、発注者の視点に立った書式や要綱の必要性の理解と、これらを事前に整備することが重要と考えております。

そこで医師会員や医師会の担当者の方々に、建設セカンドオピニオンや、設計事務所との契約書及び建設会社選定の入札要綱等をご理解して頂くため、「第2回日医総研地域セミナー」を福岡県福岡市で3月24日(土)午後を開催することと致しました。本セミナーは九州地区の日医会員を主な対象と致しておりますが、他地区会員の先生方の参加も可能としております。

つきましては、別紙「第2回日医総研地域セミナー参加者募集のご案内」について、貴医師会会員及び担当者の方々に、ご案内頂きますようお願い申し上げます。

なお申込は、別紙添付の「第2回日医総研地域セミナー参加申込書」に必要事項をご記入の上、日医総研宛 FAXにてお送り下さいますよう、お願い申し上げます。

敬具

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和・廣瀬真恵



第2回日医総研地域セミナー募集のご案内

(日本医師会総合政策研究機構・地域セミナー)

ー民間病院等建設における適正な設計・建設発注方法と建設セカンドオピニオンー

医師会病院や民間病院等建設におけるコスト削減や建物の安全性確保、更には建設後の運営に際して適切な建物を実現するためには、医療機関側に立った専門家による設計内容のチェックや建設見積額の査定等、建設に際しての適切な助言や資料提供等が大きく求められています。

これまでには本当に医療機関側だけに立って、専門的な視点から、病院等の設計内容や建設見積額等について、適切な助言等を行う方法や主体は存在してきませんでした。

そこで日医総研では日医会員のご協力により、平成15年度より17年度まで、医療機関側に立って専門的な視点から適切な助言等を行う、「建設セカンドオピニオン」の有効性の検証とその方法論のあり方について、ケーススタディを中心とした研究を行い前記課題に取り組んできました。

「建設セカンドオピニオン」の内容

医師会病院や民間病院等の建設に際しての、設計事務所の選定・企画コンペ(競争)や契約への助言等から始まって、設計図や改修計画内容のチェック及び設計見積書(入札の予定価格になるもの)の査定、更には建設業者の入札方法への助言や建設現場での設計監理のチェックまで、経験豊富な専門家集団が医療機関側に立った意見を医療機関に提出することによって、適正な建設費や新築・改修計画の実現に資することを目指しています。

こうした研究を進める中、本来医療機関等発注者側に立つべき設計事務所が、必ずしも医療側に立っていないために、医療側が不利益を被ることが見られました。

このため、民間病院等の建設発注に際しては、発注者側に設計事務所との「契約」や建設業者選定に際しての「入札業務」等に関する知識が必要とされているとともに、発注者側に立った設計事務所との「契約書」や、建設業者に対する「入札要綱」といった書式の整備も、必要なことが明らかになりました。また、診療所の設計・建設発注に際しても、同様なことが言えます。

このため日医総研では、医療側に立った設計事務所とのモデル契約書や、建設会社選定のモデル入札要綱を作成し、モデル契約書については2つのケースで概ねこのモデル契約書で実際に契約をすることが出来ました。

そこで日医総研では、医師会員や医師会の担当者及び医師会入会予定者の方々に、建設セカンドオピニオンや、設計事務所との契約書及び建設会社選定の入札要綱等をご理解して頂くため、表記のような「日医総研地域セミナー」を、九州地区(福岡市)で平成19年3月24日(土)午後開催致します。そしてこの地域セミナーには、他地区会員の先生方の参加も可能としております。

なお、第1回目は東京地区及び関東甲信越地区の日医会員を主な対象として、平成18年10月21日に開催し、これには100名強の日医会員が参加されました。

九州地区の日医会員や医師会の担当者等におかれましては、本地域セミナーに出席して頂き、適正な医療施設等の建設にお役に立てて頂きたいと考えております。

参加者募集の概要と申込方法等

- ◆主催:日医総研
- ◆テーマ:民間病院等建設における適正な設計・建設発注方法と建設セカンドオピニオン(建設発注に不可欠な設計事務所とのモデル契約書と建設会社選定のモデル入札要綱を中心に)
- ◆開催日時:平成19年3月24日(土) 午後2時~4時30分
- ◆場所:福岡県メディカルセンタービル(福岡県医師会館)5階研修室
(福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目9-30、
電話番号/092-431-4564)
- ◆募集対象:日医会員、医師会担当者及び入会予定者(主に九州地区の方々、ただし他地区会員の参加も可)
- ◆募集定員:250名
- ◆参加料:無料(交通費等は本会では負担致しません)
- ◆申込方法:参加希望者は添付申込用紙に以下の要件を記入し、日医総研宛てFAXでお申し込みください。(一名一名用紙を換えて記入して下さい)
 - ・参加者氏名(日医会員又は医師会担当者)
 - ・所属医師会名
 - ・連絡先住所・電話番号・FAX番号
 - ・所属機関名(役職)なお、日医総研FAX番号は
03-3946-2138です。
- ◆応募の締め切り:平成19年3月16日(金)
ただし、定員に達した段階で応募は締め切らせて頂きますので、ご了承をお願い致します。
- ◆受講可能な方への連絡等:受講出来る方には、「参加証」を順次3月20日(火、消印)までにお送りしますので、当日必ずご持参ください。
- ◆本件問い合わせ先:日医総研・地域セミナー担当
(電話番号/03-3942-6475までお願いします)

<開催プログラム>

- ◆第一講演:建設セカンドオピニオンと設計委託モデル契約書・建設業者モデル入札要綱
- ◆第二講演:診療所を中心とした設計から建設発注までのチェックポイント
- ◆質疑

FAX 03-3946-2138

日本医師会総合政策研究機構 行き

(日医総研地域セミナー担当)

平成 19 年 月 日 申込み

第2回日医総研地域セミナー

(日本医師会総合政策研究機構・地域セミナー)

【平成19年3月24日(土) 福岡県メディカルセンタービル(福岡県医師会館)】

参加申込書

参加申込者は、一人一人用紙を換えて記入して下さい。

1 参加申込者氏名 : _____
(日医会員、医師会担当者及び入会予定者)

2 所属医師会名 : _____ 都道府県 _____ 医師会 _____

3 連絡先住所 : _____
郵便番号 _____

4 連絡先電話番号 : _____

5 連絡先FAX番号 : _____

6 所属機関名 : _____
役職名 : _____

「第2回日医総研地域セミナー 開催プログラム」(案)

(日本医師会総合政策研究機構・地域セミナー)

ー民間病院等建設における適正な設計・建設発注方法と建設セカンドオピニオンー

(平成19年3月24日(土)、会場:福岡県メディカルセンタービル(福岡県医師会館)5階研修室)

開講 /開会の挨拶(今村定臣常任理事)

(午後2時)

第1講演／建設セカンドオピニオンと設計委託契約書・建設業者入札要綱

講師:畑仲 卓司(日医総研)

- 第1章 建設セカンドオピニオンとは
- 第2章 事例にみる建設発注を取巻く問題
- 第3章 設計事務所とのモデル設計委託契約書
- 第4章 建設業者モデル入札要綱
- 第5章 建設セカンドオピニオン推進体制整備の私案

第2講演／診療所を中心とした設計から建設発注までのチェックポイント

講師:磯村 榮治(磯村総合研究所)

- 第1章 建築に対する取り組み
- 第2章 事業化へ向けて
- 第3章 建設発注方法の検討
- 第4章 建設セカンドオピニオンの活用

(休憩)

質疑応答／講演及び配布資料について

講師:畑仲 卓司(日医総研)

講師:磯村 榮治(磯村総合研究所)

閉講 /閉会の挨拶(今村定臣常任理事)

(午後4時30分)